

平成 32 年度

事業者番号

0128

事業所番号

012800

## 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 事業所の概要

## (1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

## (2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	朝霞市役所		前年度における事業所数	56
代表事業所所在地	市区町村	朝霞市		
	字・地番	本町1丁目1番1号		
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)				
産業分類名(中分類)	地方公務			
分類番号(中分類)	98			
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	事業内容:朝霞市における地方公務 職員数:646人(平成32年4月1日現在)		

## 2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

## (1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	27	年度	～	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	平成25年度の総排出量(7,871t-CO <sub>2</sub> )を基準として、平成27年度から平成33年度までの7年間で、計7%(年平均1%)削減する			
	その他ガス				

## (2) 第3計画期間の削減目標

計画期間	32	年度	～	36	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	平成25年度の総排出量(7,871t-CO <sub>2</sub> )を基準として、令和3年度までの2年間で年平均1%削減する。 朝霞市全体の令和4年度以降の目標は別途設定する。			
	その他ガス				

## 事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	別紙一覧表のとおり	
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本産業規格A列4番

### 3 事業所の温室効果ガス排出量

#### (1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
	3,940	3,953	3,982	3,964	3,813

#### (2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

 CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>)

	計画期間				
	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	7,728	7,752	7,807	7,772	7,476
その他ガス	非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
	メタン				
	一酸化二窒素				
	ハイドロフルオロカーボン				
	パーフルオロカーボン				
	六ふっ化いおう				
	三ふっ化窒素				
温室効果ガスの合計	7,728	7,752	7,807	7,772	7,476

#### (3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO<sub>2</sub>)

 CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>/指標)

	計画期間				
	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量原単位	0.0924	0.0927	0.0933	0.0929	0.0894
活動規模の指標	○ 床面積	m <sup>2</sup>	83,649	83,649	83,649

日本産業規格A列4番

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所

No	対策の区分			対策概要	実施年度	推計削減量(t) (一年度当たり)
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	110300	一般管理事項	11_計測及び記録の管理	エネルギー使用料の把握・公表（「朝霞市地球温暖化対策実行計画」により、教育委員会と一体になって実施）（第二計画期間も継続運用）	H26以前	
2	130100	空調設備・換気設備	13_空調設備の運転管理	夏季における28度設定、冬季における20度設定（「朝霞市地球温暖化対策実行計画」により、教育委員会と一体になって実施）（第二計画期間も継続運用）	H26以前	
3	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	昼休憩時における事務スペースの消灯（「朝霞市地球温暖化対策実行計画」により、教育委員会と一体になって実施）（第二計画期間も継続運用）	H26以前	
4	160100	昇降機、建物	16_昇降機の運転管理	職員の3フロア以内の昇降におけるエレベーターの不使用、市役所庁舎内におけるエレベーター3基中1基に使用停止（「朝霞市地球温暖化対策実行計画」により、教育委員会と一体になって実施）（第二計画期間も継続運用）	H26以前	
5	170300	負荷平準化	17_新エネルギー	新規施設設置における新エネルギーシステムの積極的な導入（「朝霞市地球温暖化対策実行計画」により、教育委員会と一体になって実施）（第二計画期間も継続運用）	H26以前	
6	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	市役所庁舎について、月1回「ノー残業デー完全実施日」を設け、17時45分までに完全消灯を実施。市庁舎以外の施設についても、業務に支障が出ない範囲で実施するよう呼びかけを実施。	H28年度	
7	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	「朝霞市地球温暖化対策の重点取組指針」の策定により、重点的削減エネルギー使用量の削減目標及び削減に向けた取り組みを教育委員会と一体となって継続的に推進する	H29年度	
8	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	「朝霞市地球温暖化対策の重点取組指針」に基づき、継続的に環境負荷の低減への取り組みの周知・徹底	H30年度	
9				以降の対策は朝霞市全体として令和4年度に別途設定する。	H32以降	
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄